

学習のまとめと表現

第2章の学習を振り返って整理しよう

教科書 p.78~80

1
STEP

次の問いに答えよう。

①

法

②

基本的人権

③

象徴

④

法の下での平等

⑤

納税

⑥

(解答例)

強い力をもつ政治権力が濫用されるのを防ぐため、そのしくみを定めた憲法によって権力を制限し、憲法に基づく政治が行われるようにする考え方を立憲主義という。この人権の尊重と権力分立という民主政治の原則を取り入れた憲法を、立憲主義の憲法という。

⑦

(解答例)

人権と人権のぶつかり合いを調整する役割を果たすものが、公共の福祉の考え方で、社会 (国民) 全体の利益という意味をもつ。ただし、人権の制限については、必要な範囲で最小限でなければならない。

⑧

(解答例)

子どもの権利条約とは、子どもたちの人権と幸せな生活を守るため、1989年に国連で採択された、18歳未満の者に対する差別の禁止や、子どもによる意見の表明権などを保障した条約。背景には、世界中に存在する、飢餓に苦しむ子ども、貧しさから路上生活を強いられるストリートチルドレン、親などによる子どもへの虐待などがある。

⑨

①

c

②

a

③

d

④

b

⑤

e

10

①

(解答例) 軍艦・軍用機・爆弾などの武器や兵器

②

(解答例) 電車・船・消防車・ビル・鉄塔

③

(解答例) およそ戦争をするためのものはいっさい持たず, 平和的な生活手段としての乗り物や建築物につくり変えること。

④

ア

(永久) 放棄

イ

不保持

ウ

交戦

2 STEP

資料を活用しながら, 次の問いに答えよう。

①

1位

(例) ⑪

2位

(例) ⑨⑩

3位

(例) ②⑦⑱

②

(解答例) ⑪: 性別や収入, 成績などの理由で, 差別されたくないから。差別は絶対にあってはいけないと考えるから。

⑨⑩: これからの進路を考える上で, 自分の学びたいことを優先したいから。就職するとき, 自分の興味や得意分野を生かせる仕事を, 自分の意思で選びたいと思うから。

②⑦⑱: 自分が大切に思うことを人からあれこれ言われたくないから。

③

MEMO

④

感想

⑤

(解答例) (解答例②のピラミッドの場合)

「法の支配」がなければ, その時々政治家の考え方次第で, 私たちの権利はなくなってしまうかもしれないから。例えば, 「法の下での平等」がない世の中になってしまったら, 性別や生まれによって差別されてしまうかもしれないし, 収入が一定以上ないと選挙権が認められなくなってしまうたりするかもしれない。

第2章全体のテーマについて、次の問いに答えよう。

第2章「個人を尊重する日本国憲法」全体のテーマ

「なぜ，“個人を尊重する”ことが大切にされるようになったのだろうか。」

①

(解答例)

例えば、「個人情報保護法」が挙げられるだろう。現代は情報化が進み、メディアが発達したことによって、私たちの個人情報が自分の知らないところで公開され、他人に知られてしまう可能性が高まっている。自分の意思とは無関係に、個人情報がさらされてしまうと、一人一人がとても大きな影響や精神的な苦痛を受ける可能性が生じてくる。そこで、個人情報がみだりに公開されないようにし、個人を尊重し、守るために、「個人情報保護法」が作られた。

②

(解答例)

これまでの社会では、自由権や平等権、参政権などさまざまな権利が保障されず、社会的に苦しい立場におかれ、つらい思いをしてきた人たちがたくさんいる。戦時中などは、まさに個人が尊重されず、国家の利益が最優先された。その結果、多くの人の人権が侵害された。そのような歴史的な反省に立ち、現代の社会では“個人を尊重する”ことが大切にされている。

③

(解答例)

- ・ 人に対して、公平に接すること。
- ・ 「女性だから」、「男性だから」と役割を決めつけて仕事を押し付けたり、仕事をしなかったりするようなことがないようにしたい。
- ・ 高齢者の方や病気を患っている方、妊婦の方など、普段の生活の中でちょっとしたことで手助けを必須としている人がいれば、積極的にそういった方々の力になること。

掲載されている解答は、一つの例です。
自分の解答が正しいか気になった場合は、
先生に質問してみましょう。

